

【調査報告】

新型コロナウイルス感染拡大と家族介護者に関する研究

宮本恭子

（島根大学法文学部）

摘 要

新型コロナウイルス感染拡大の中、介護する家族がどのような困難に直面しているのか、その実態を明らかにすることを目的に、認知症の人と家族の会 島根県支部と共同で、2020年6月上旬、認知症の人と家族の会 島根県支部の会員を対象に、新型コロナ下での不安や困っていることについて、緊急アンケート調査を実施した。回答者数は40名（回収率40%）であった。その結果、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、家族の精神的負担・ストレスが増していることが明らかになった。回答からは、施設入所や入院中の面会制限、面会禁止について家族の悩む姿が浮かんだ。

キーワード：新型コロナウイルス、家族介護者、面会制限

はじめに

新型コロナウイルス感染拡大は、介護分野に大きな影響をもたらした。緊急事態宣言が解除されて、経済再開に向けての動きが始まっても、感染対策は続き、社会がすぐにコロナ以前の姿に戻るかは見通しににくいといえる。こうしたなか、厚生労働省は介護職員への慰労金や全介護サービス事業所に対する感染症対策の支援などを含む緊急包括支援事業の実施など、新型コロナで追加対策を決定した¹⁾。さらに、新型コロナウイルス感染拡大の中、介護する家族も、さまざまな不安や負担が増しているのではないかと考えられる。

本研究は、新型コロナウイルス感染拡大によって今後の見通しが立たない中で、介護する家族がどのような困難に直面しているのか、その実態を把握し、今後に備えていくために対応すべき課題について検討することを目的とする。具体的には、以下のような方法で実施した。新型コロナウイルス感染症が拡大する中で、家族介護者がどのような困難に直面しているのかを把握するために、認知症の人と家族の会 島根県支部の会員²⁾を対象に、アンケート調査を実施する。新型コロナウイルス感染拡大で家族介護者が直面している困難の実態と家族の属性について統計解析を行う。

I 調査の概要

1 調査の趣旨・目的

新型コロナウイルス拡大の中、介護する家族の不安や負担が増しているに違いないという思いで、認知症の人と家族の会 鳥根県支部と共同で、2020年6月上旬、認知症の人と家族の会鳥根県支部の会員を対象に、新型コロナ下での不安や困っていることについて、緊急アンケート調査を実施した。

2 調査の対象と方法

(1) 調査対象

本調査の対象は、認知症の人と家族の会鳥根県支部の会員(100名)である。

(2) 調査方法

郵送調査を行った。調査票を会員の自宅に郵送し、鳥根大学宛返信用封筒にて返信してもらった。

(3) 調査期間

2020年5月29日(金)～6月7日(日)

(4) 回収結果

アンケート調査の回答者数は40名で、回収率は40%となった。回答には、現在介護していない(以前介護していた)者7名が含まれる。また、調査期間を過ぎて返信のあった回答は、集計結果に含まず集計した。

II 結果概要

調査票の各項目の集計結果を、単純集計やクロス集計及び自由回答記述一覧等によって示す。クロス集計表は、回答者の属性の集計である。自由回答記述は、回答の主旨を損なわない範囲で、文章を整えている部分がある。なお、パーセンテージは小数点以下を四捨五入する。

1 回答者の属性：単純集計

(1) 年代

回答者33名

年代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代～	総計
人数(名)	0	0	0	2	5	10	11	5	33

(2) 性別

回答者33名

性別	男性	女性	総計
人数(名)	15	18	33

(3) 要介護者との同別居

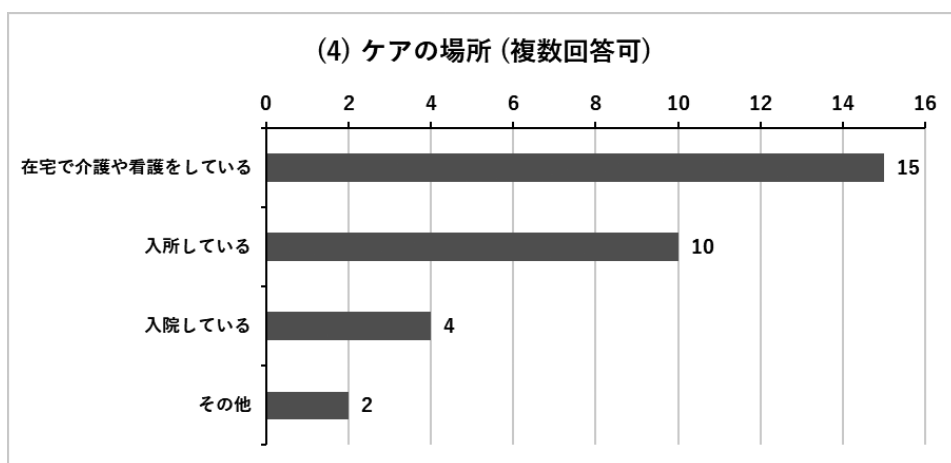
回答者28名

同別居	同居	別居	その他	総計
人数(名)	12	12	4	28

その他のケースとしては、「同居の夫と、別居の母を介護」「夫は長期の入院中、舅も入院中」「入院中の母と、同居の父を介護」など複数の人を介護しているという回答もみられた。

(4) ケアの場所

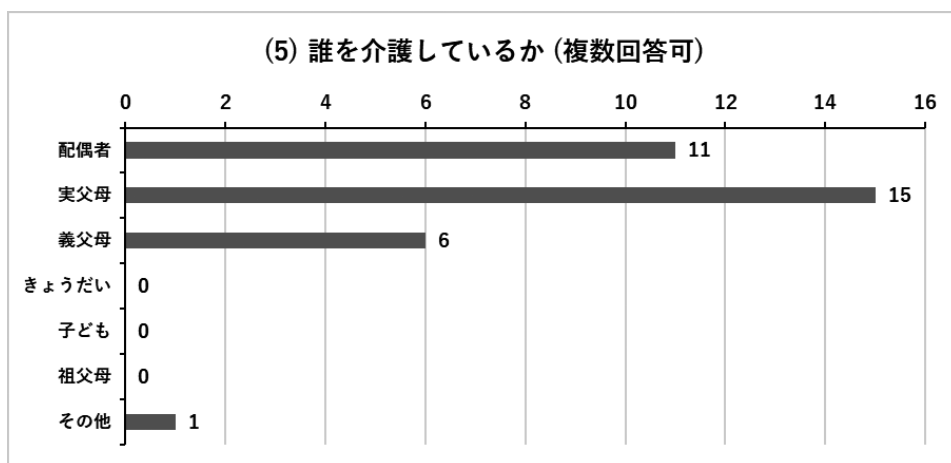
回答者28名



その他の場所は、「デイサービス」である。

(5) 誰を介護しているか

回答者29名



(6) 介護者の就労状況

回答者28名

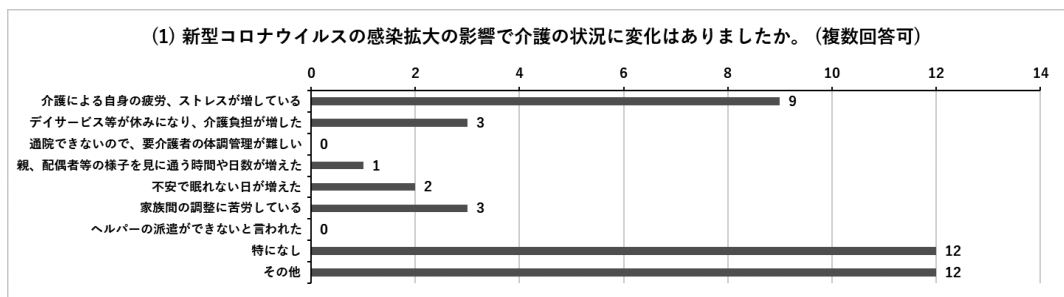
就労状況	未就労・無職	正規	非正規	その他	総計
人数(名)	17	4	4	3	28

その他の就労状況は、農業、寺院住職などである。

2 新型コロナウイルス感染拡大による生活上の変化

(1) 新型コロナウイルスの感染拡大の影響で介護の状況に変化はありましたか。

回答者29名



「その他」の回答(11名)にも、特徴的なケースが見られる。(順不同)

- ① 施設入所・病院入院中の面会制限、面会禁止に関連する家族の不安・心配の増大
- 入院している2人に面会ができない。父親の病状を心配して会いたがっている。他県在住の娘たちが帰省するも、面会できない。もしもの時も、私1人しか病院に行けないことになっており、つらい。
 - 県外のグループホームに入所しており、家族の面会が禁止された。
 - 特別養護老人ホームに入所しており、毎日面会に行き、3食介助していたが面会禁止となったため、終日自宅にいる。
 - 面会の制限
 - 面会制限のため、訪問回数は減った。
 - 面会制限で父と会えないので状況が不安。顔を見るだけでも施設にお願いしたかったが、職員からそうした配慮の提示や何の声かけもなく、忙しそうで遠慮してしまった。また、父の認知症の周辺症状の悪化が不安である。
 - 入院している妻と面会ができなくなった。
 - 母親は施設に入所中だが2月から面会できていない。認知症が進行しているのではないかと心配。
 - 施設への面会ができなくなった。
 - 施設で直接会って話ができていないので、母親は精神的に不安定になった。

② その他

- 自主的に訪問介護などのサービスを中止している。

(2) ケアに要する時間に変化はありましたか。 回答者25名

ケア時間の変化	特に変化なし	今までより長くなった	その他	総計
人数(名)	13	5	7	25

「その他」の回答(5名)は、以下の通りである。

- コロナ以前より減った。
- 実母の終末期と重なり、面会に行く日数も時間も長くなった。
- 面会できないので、本人の状況観察の時間が減少した。
- 入院後毎日面会、その後面会禁止、条件付きで面会開始と、面会に関する状況変化が慌ただしかった。
- デイサービスが、半日から1日にサービス変更したので、少し楽になった。

● 1日何時間・週何時間、長くなったか。

回答者の平均は、1日：2.7時間(有効回答：3名)、週：14時間(有効回答：1名)である。

(3) あなたの食生活に変化はありましたか。 回答者29名

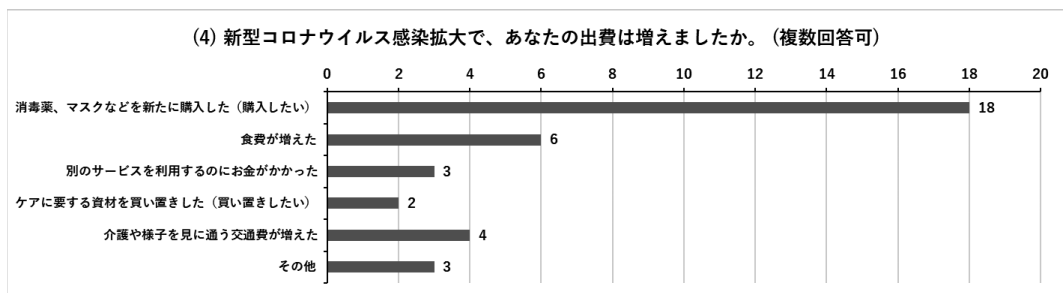
食生活	特に変化なし	変化があった	総計
人数(名)	26	3	29

● どのような変化ですか。 4名

- スーパーの弁当が増えた。
- 外食できず、ストレスとなった。
- 入院中の母が心配で顔を合わせることもできず、ストレスで食べ過ぎた。
- 栄養を考え食べ、体力が衰えないようにしている。

(4) 新型コロナウイルスの感染拡大で、あなたの出費は増えましたか。

回答者29名



●その他2名

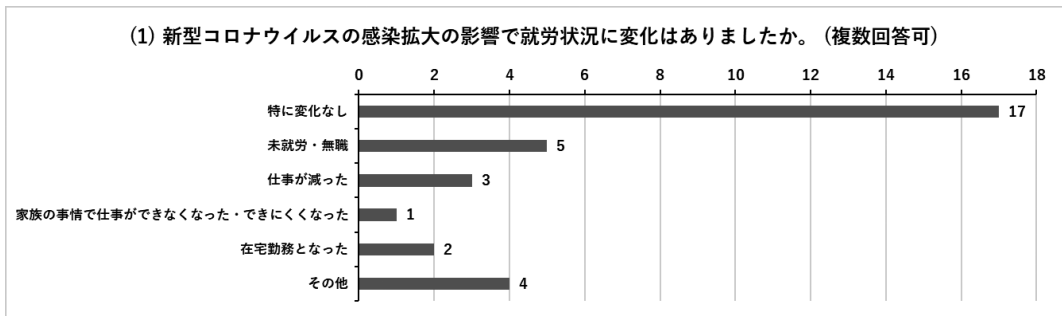
具体的には、

- コロナ感染拡大だけでなく、看取りが近くなったため。
- 面会が出来なくても、週1・2回、洗濯物やおむつ・パッドを持参するので、自宅から病院（片道30分）のガソリン代がかかる。

3 新型コロナウイルス感染拡大による就労等への影響

(1) 新型コロナウイルス感染拡大の影響で就労状況等に変化はありましたか。

回答者27名



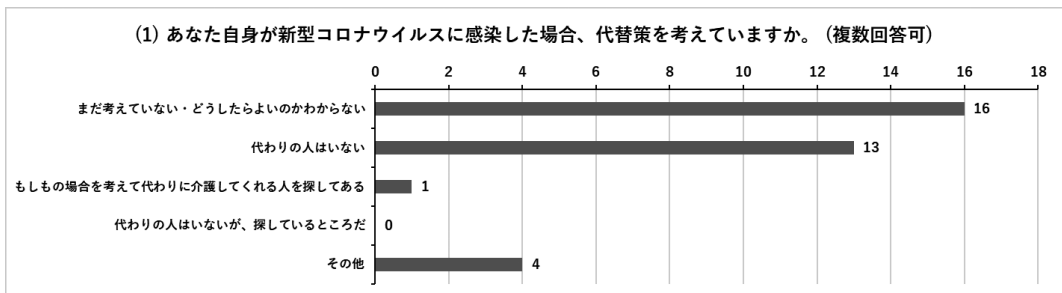
その他「面会できなくて、心配しながら仕事をしていた」。

(2) 収入に変化はありましたか。 回答者29名

収入の変化	特に変化なし	収入が減った	その他	総計
人数(名)	21	7	1	29

4. 困りごと、今後必要な対策

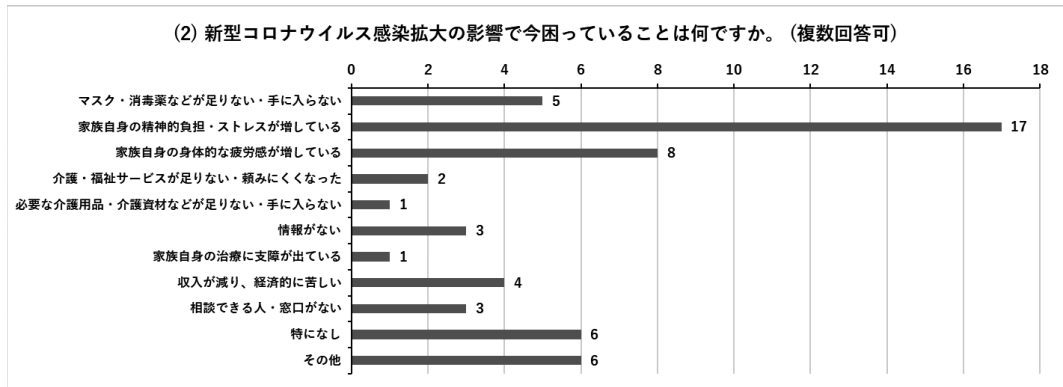
(1) あなた自身が新型コロナウイルスに感染した場合、代替策を考えていますか。



その他の回答(2名)では、

- 息子2人は別居しているので、コロナに感染した場合、自分自身の介護をどうしたものかと不安だ。
- 別居している長男夫婦が代わりにしてくれる。

(2) 新型コロナウイルス感染拡大の影響で今困っていることは何ですか。



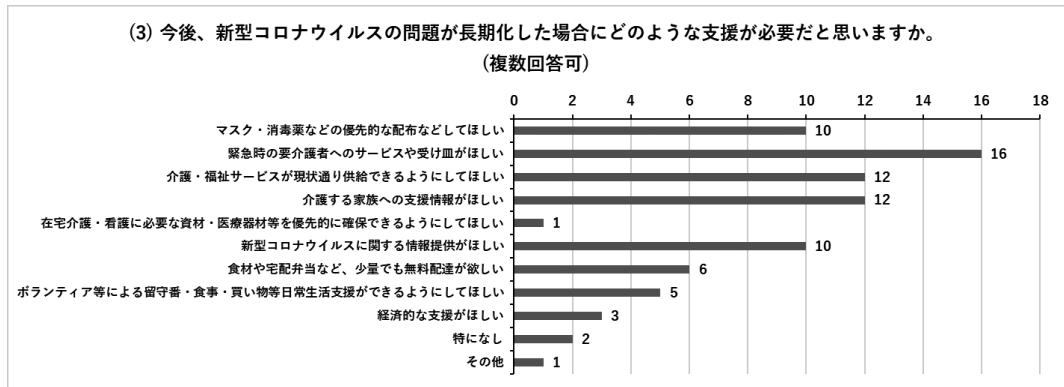
その他の回答(5名)で特徴的なのは、

- 家族がコロナに感染した場合、仕事がなかなか休めないが、休まなくてはならないので、失業する可能性がある。
- このような時こそケアマネさんと話しをしたいが、ケアマネの訪問も自粛していると言われる、相談できない。
- 毎日面会していたのに、面会制限で妻の顔が見られなくなる時期があり、不安があった。
- オンライン面会をしたいが、どのような手順でやるのかわからない。どこに聞いたらよいのかもわからない。
- とにかく自分や家族が感染しないよう、かなり緊張状態が続き、ストレスは大きい。

● 「情報がない」と回答した方、どのような情報が必要ですか。 3名

- コロナに感染したらどうしたらよいかわからない。ケアマネさんとのコミュニケーションも自粛で、電話で1分で終わり、話しにくい。
- 施設で面会できない状態が続き、どのような介護が行われているのか、Line を使った本人との間接的面会はできる。
- 行政による地域の情報発信(嘘や憶測が発生する原因)

(3) 今後、新型コロナウイルスの問題が長期化した場合にどのような支援が必要だと思いますか。



その他の回答(1名)の主なものは、

- 妻の入院は緩和治療を前提とした入院であり、危篤時はもとより看取りができないのかと危惧している。

● 経済的な支援とはどのような支援ですか。 2名

- 介護が必要になった場合には、経費などの負担軽減に努めてもらいたい。
- 衛生用品の配布(おむつ、ティッシュ、手袋等)

Ⅲ その他、要望、提言、感想など(自由記述) 17件

要望と提言部分を太字にして記載した。

○103歳になる実母を介護していましたが、たまたま新型コロナウイルス感染拡大時期と重なって、終末期を迎え、4月14日老衰により死去しました。施設では家族も面会禁止となっていました。幸い施設の配慮により母の部屋のみ出入りを許可してもらい看取ることができました。新聞等での情報では、介護している家族は不安、ストレス等で大変なようですが、一番感じているのは、面会禁止になって要介護者の情報が分からないことが不安ではないでしょうか。在宅介護では、経済的な面でも出費が増えていると思います。公的な支援があれば気持的にも少しは安心できるのではないかと思います。

○利用している事業所で感染者が発生したら、本人が感染したら、自分が感染したら、他の家族が感染したら、など不安でいっぱいでした。まだまだ油断はできませんが。

○夫婦ともに体調を崩しており、以前よりコロナ感染拡大下のような日々を送っています。今、新型コロナウイルスの問題が長期化したとしても、日常生活に特に変化はありません。認知症の当事者が入院することになった場合、スムーズに入院できるのか不安はあります。

○家族が新型コロナウイルスに感染した場合、サービスが受けられなくなると思うと、大きな介護負担増となってくる可能性がある。家族が感染(陽性)、本人は(陰性)となった場合の

受入れ施設があればよい。

- 他県に住む自分の両親が80代で、体調がすぐれない時が徐々に多くなっています。今回の新型コロナウイルス感染症が拡大する中で、月1～2回両親のもとへ様子をうかがいに帰っていましたが、なかなか思うように行けなくなりました。5月上旬、田植えの手伝いに行ったときは、マスク、消毒をしながら三密を避けて、日帰りで田植えの手伝いをしました。食事はコンビニの弁当を家の外で各自離れて食べました。今は、電話で体調を聞いたり、話し相手になったりしています。体調を崩した時のことが心配です。
- 感染者が全国的に少なくなってきたとの事由により、緊急事態宣言が解除されましたが、解除が早すぎたのではないのでしょうか。感染者が少なくなってきた時こそ大事だと思います。
- 入所施設で面会制限になり、訪問回数が減った。部屋の掃除などもすることがなくなった。面会でできなくなったことで、本人が寂しく感じているのではないか。在宅の母と入所の父が会えない。施設側としては、メンタル面を含め負担が増え大変だと思う。サービス付き高齢者向け住宅から、外部のデイサービスの中止で楽しみがなくなる。公共施設も休みになり、気分転換もしにくくなった。施設側の負担増により、余裕がなくなり、その影響が要介護者の介護減になることを心配する。県外からの家族が帰省できず、近隣の介護者の負担が増している。
- 今はいつもと変わらない生活を送っています。病院へはバスでマスクをつけて行っています。
- 感染防止のため医療機関、高齢者施設(有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅など制度上の在宅を含む)が面会制限していることに十分な理解を示していない家族もある。
- 新型コロナウイルス感染拡大の2波、3波を想定し、事業所ごとに面会制限した場合の代替策を検討し、だれにでもわかるように提示してほしい。利用者や家族から申し出がなくても、事業所側から積極的に代替策を利用するよう家族等に働きかけてほしい。
- 一日も早く平常の生活に戻ってほしいです。
- 認知症の人はすぐマスクを外してしまうので衛生面であまり役に立っていない。熱中症の心配もありマスクをするのも心配。
- 病院での電話受診は不安である。
- 今回のコロナ感染拡大の中、デイサービスや訪問介護を止めてみて、本人ができる力があるのに手をかけすぎてもらっていたことが分かった(例：入浴時の着脱や洗体など全てできるのに、やってもらうことを待っていた。現在は言葉がけだけで本人にさせている。依存がとて強くなっていたので、コロナでサービスを中止した機会に自宅で介護し、本人の力を維持させたいと思う)。「介護サービスは自立をめざす」と言っているが、手をかけたほうが、仕事が早く片付くということもあり、意外と本人の力を奪っているのではないのでしょうか。
- 2カ月に及ぶ面会禁止、今までで一番重い症状(3回目の骨折)で、環境の変化にとまどい、理由もわからず痛みを耐えていたかと思うと、つらかったです。仕事でどうしているかと気になるし、夜はいつ何時に緊急の電話がかかってくるか気がきではなかったです。誤嚥性肺炎など整形以外のリスクも高齢のため高く、これからもいろいろなことが予断を許さない状況です。少しでも本人が気の休まるひと時を限られた条件の中で叶えて挙げられたらと思

ます。家族は見舞って話をしたり、手や足をさするなどしています。

- 介護に従事しておられる方々は、自らを犠牲にしてまで頑張っていたら有難いと思います。近所にもデイサービスに通所されている方がいますが、明るく優しく迎えにいらっしゃるので、その家の方も喜んでおられます。介護は如何なる場合でも待ったなしの状態なので、介護に取り組まれている人々は大変なのだと思います。私の母の介護を通して、姪が介護の仕事に就きました。今、介護施設で働いています。性格も優しい子で、重宝がられるのではないかと考えています。身内に介護が必要な者がいると、家族はずっと見てきて自分でもできることはやってやりたいという気持ちが持てないと、できることではないという気持ちです。まさか新型コロナウイルスがここまで影響を与えるとは思っていませんでした。従事者を含め介護をしている人に敬意の気持ち以外にありません。
- 私の妻は若年性アルツハイマー（認知症の要介護5）ですが、昨年1月下旬から入院しています。それ以前は、私が在宅で介護してデイサービスを利用していました。今回のコロナ禍では、妻が入院している病院が完全に面会禁止となったため、面会できず、看護師と洗濯物の受け渡しだけとなる影響を受けました。現在、私が気を付けていることは、外出時などに自分が感染しないようにすることです。認知症の人を介護しておられる人達は、まちがいなくすべて困窮されています。私が現在も妻を在宅で介護していたら困っているだろうという思いで記載しています。

Ⅳ 回答者の属性のクロス集計

性別による困りごと等の違いをみると(表1)、新型コロナウイルス感染拡大で、男性の家族介護者29%、女性33%が「介護による自身の疲労、ストレスが増している」と回答した。感染した場合の代替策については、「考えていない・どうしたらよいかわからない」は、男性57%、女性53%であり、男女とも半数以上を占める。「変わりの人はいない」も男性43%、女性47%であった。感染拡大の影響で困っていることは、「家族自身の精神的負担・ストレスが増している」が男性53%、女性60%と最も多い。長期化した場合の支援としては、男性は「緊急時の要介護者へのサービスや受け皿が欲しい」が最も多く57%、女性は「介護する家族への支援情報がほしい」60%が最も多い。

要介護者との同別居と家族介護の状況を見ると(表2)、要介護者と同居している家族の50%は「介護による自身の疲労、ストレスが増している」と回答している。また、同居、別居にかかわらず、「感染した場合の代替策を考えていない、どうしたらよいかわからない」家族が67%を占める。同居の場合、「精神的負担やストレスが増している」67%、「身体的な疲労感が増している」33%となっている。同居している家族67%が、長期化した場合に、「緊急時の要介護者へのサービスや受け皿がほしい」と回答している。

在宅、入所・入院などのケアする場所にかかわらず、長期化した場合の支援として「緊急時の要介護者へのサービスや受け皿」を希望する家族が多い(表3)。家族の就労形態別に介護状況をみると(表4)、非正規労働者の75%が、ストレスが増していると回答している。

1 性別・(介護の状況の変化、代替策、困っていること、必要な支援)

表1 性別・(介護の状況、代替策、困っていること、必要な支援策) (名：%)

	男性	女性
新型コロナウイルスの感染拡大の影響で介護の状況に変化はありましたか。(複数回答可)		
介護による自身の疲労、ストレスが増している	4 (29)	5 (33)
デイサービス等が休みになり、介護負担が増した	2 (14)	1 (7)
通院できないので、要介護者の体調管理が難しい	0 (0)	0 (0)
親、配偶者等の様子を見に通う時間や日数が増えた	0 (0)	1 (7)
不安で眠れない日が増えた	0 (0)	2 (13)
家族間の調整に苦労している	3 (21)	0 (0)
ヘルパーの派遣ができないと言われた	0 (0)	0 (0)
特になし	5 (36)	7 (47)
その他	6 (43)	6 (43)
あなた自身が新型コロナウイルスに感染した場合、代替策を考えていますか。(複数回答可)		
まだ考えていない・どうしたらよいかわからない	8 (57)	8 (53)
代替りの人はいない	6 (43)	7 (47)
もしもの場合を考えて代わりに介護してくれる人を探してある	0 (0)	1 (7)
代替りの人はいないが、探しているところだ	0 (0)	0 (0)
その他	3 (21)	1 (7)
新型コロナウイルス感染拡大の影響で今困っていることは何ですか。(複数回答可)		
マスク・消毒薬などが足りない・手に入らない	2 (13)	3 (20)
家族自身の精神的負担・ストレスが増している	8 (53)	9 (60)
家族自身の身体的な疲労感が増している	4 (27)	4 (27)
介護・福祉サービスが足りない・頼みにくくなった	1 (7)	1 (7)
必要な介護用品・介護資材などが足りない・手に入らない	0 (0)	1 (7)
情報がない	3 (20)	0 (0)
家族自身の治療に支障が出ている	1 (7)	0 (0)
収入が減り、経済的に苦しい	2 (13)	2 (13)
相談できる人・窓口がない	2 (13)	1 (7)
特になし	2 (13)	4 (27)
その他	2 (13)	4 (27)
今後、新型コロナウイルスの問題が長期化した場合にどのような支援が必要だと思いますか。(複数回答可)		
マスク・消毒薬などの優先的な配布などしてほしい	6 (43)	4 (27)
緊急時の要介護者へのサービスや受け皿がほしい	8 (57)	8 (53)
介護・福祉サービスが現状通り供給できるようにしてほしい	6 (43)	6 (40)
介護する家族への支援情報がほしい	3 (21)	9 (60)
在宅介護・看護に必要な資材・医療器材等を優先的に確保できるようにしてほしい	1 (7)	0 (0)
新型コロナウイルスに関する情報提供がほしい	6 (43)	4 (27)
食材や宅配弁当など、少量でも無料配達が見たい	3 (21)	3 (20)
ボランティア等による留守番・食事・買い物等日常生活支援ができるようにしてほしい	1 (7)	4 (27)
経済的な支援がほしい	1 (7)	2 (13)
特になし	0 (0)	2 (13)
その他	1 (7)	0 (0)

2 要介護者との同別居・(介護の状況の変化、代替策、困っていること、必要な支援)

表2 要介護者との同別居・(介護の状況、代替策、困っていること、必要な支援策) (名：%)

	同居	別居	その他
新型コロナウイルスの感染拡大の影響で介護の状況に変化はありましたか。(複数回答可)			
介護による自身の疲労、ストレスが増している	6 (50)	3 (25)	0 (0)
デイサービス等が休みになり、介護負担が増した	3 (25)	0 (0)	0 (0)
通院できないので、要介護者の体調管理が難しい	0 (0)	0 (0)	0 (0)
親、配偶者等の様子を見に通う時間や日数が増えた	0 (0)	1 (8)	0 (0)
不安で眠れない日が増えた	2 (17)	0 (0)	0 (0)
家族間の調整に苦労している	2 (17)	1 (8)	0 (0)
ヘルパーの派遣ができないと言われた	0 (0)	0 (0)	0 (0)
特になし	5 (42)	4 (33)	2 (67)
その他	4 (33)	6 (50)	1 (33)
あなた自身が新型コロナウイルスに感染した場合、代替策を考えていますか。(複数回答可)			
まだ考えていない・どうしたらよいかわからない	8 (67)	8 (67)	0 (0)
代わりの人はいない	5 (42)	6 (50)	1 (33)
もしもの場合を考えて代わりに介護してくれる人を探してある	1 (8)	0 (0)	0 (0)
代わりの人はいないが、探しているところだ	0 (0)	0 (0)	0 (0)
その他	1 (8)	0 (0)	2 (67)
新型コロナウイルス感染拡大の影響で今困っていることは何ですか。(複数回答可)			
マスク・消毒薬などが足りない・手に入らない	1 (8)	3 (25)	0 (0)
家族自身の精神的負担・ストレスが増している	8 (67)	7 (58)	1 (33)
家族自身の身体的な疲労感が増している	4 (33)	2 (17)	1 (33)
介護・福祉サービスが足りない・頼みにくくなった	1 (8)	1 (8)	0 (0)
必要な介護用品・介護資材などが足りない・手に入らない	1 (8)	0 (0)	0 (0)
情報が無い	1 (8)	2 (17)	0 (0)
家族自身の治療に支障が出ている	1 (8)	0 (0)	0 (0)
収入が減り、経済的に苦しい	2 (17)	1 (8)	1 (33)
相談できる人・窓口がない	2 (17)	1 (8)	0 (0)
特になし	1 (8)	3 (25)	2 (67)
その他	4 (33)	1 (8)	0 (0)
今後、新型コロナウイルスの問題が長期化した場合にどのような支援が必要だと思いますか。(複数回答可)			
マスク・消毒薬などの優先的な配布などしてほしい	6 (50)	3 (25)	0 (0)
緊急時の要介護者へのサービスや受け皿がほしい	8 (67)	6 (50)	1 (33)
介護・福祉サービスが現状通り供給できるようにしてほしい	4 (33)	6 (50)	2 (67)
介護する家族への支援情報がほしい	6 (50)	4 (33)	1 (33)
在宅介護・看護に必要な資材・医療器材等を優先的に確保できるようにしてほしい	0 (0)	1 (8)	0 (0)
新型コロナウイルスに関する情報提供がほしい	5 (42)	4 (33)	1 (33)
食材や宅配弁当など、少量でも無料配達が見たい	1 (8)	3 (25)	2 (67)
ボランティア等による留守番・食事・買い物等日常生活支援ができるようにしてほしい	2 (17)	1 (8)	1 (33)
経済的な支援がほしい	1 (8)	1 (8)	1 (33)
特になし	1 (8)	1 (8)	0 (0)
その他	1 (8)	0 (0)	0 (0)

3 ケアの場合・(介護の状況の変化、代替策、困っていること、必要な支援)

表3 ケアしている場所・(介護の状況、代替策、困っていること、必要な支援策) (名：%)

	在宅で介護や 看護をしている	入所 している	入院 している	その他
新型コロナウイルスの感染拡大の影響で介護の状況に変化はありましたか。(複数回答可)				
介護による自身の疲労、ストレスが増している	6 (40)	2 (20)	1 (25)	0 (0)
デイサービス等が休みになり、介護負担が増した	2 (13)	0 (0)	1 (25)	0 (0)
通院できないので、要介護者の体調管理が難しい	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
親、配偶者等の様子を見に通う時間や日数が増えた	1 (7)	1 (10)	0 (0)	0 (0)
不安で眠れない日が増えた	2 (13)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
家族間の調整に苦労している	2 (13)	0 (0)	1 (25)	0 (0)
ヘルパーの派遣ができないと言われた	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
特になし	8 (53)	3 (30)	1 (25)	1 (50)
その他	3 (20)	6 (60)	3 (75)	1 (50)
あなた自身が新型コロナウイルスに感染した場合、代替策を考えていますか。(複数回答可)				
まだ考えていない・どうしたらよいかわからない	10 (67)	5 (50)	1 (25)	1 (50)
代替りの人はいない	8 (53)	6 (60)	1 (25)	0 (0)
もしもの場合を考えて代わりに介護してくれる人を探してある	1 (7)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
代替りの人はいないが、探しているところだ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
その他	0 (0)	0 (0)	2 (50)	1 (50)
新型コロナウイルス感染拡大の影響で今困っていることは何ですか。(複数回答可)				
マスク・消毒薬などが足りない・手に入らない	3 (20)	2 (20)	0 (0)	1 (50)
家族自身の精神的負担・ストレスが増している	10 (67)	6 (60)	3 (75)	0 (0)
家族自身の身体的な疲労感が増している	5 (33)	1 (10)	2 (50)	0 (0)
介護・福祉サービスが足りない・頼みにくくなった	2 (13)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
必要な介護用品・介護資材などが足りない・手に入らない	1 (7)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
情報がない	1 (7)	1 (10)	1 (25)	0 (0)
家族自身の治療に支障が出ている	1 (7)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
収入が減り、経済的に苦しい	3 (20)	1 (10)	1 (25)	0 (0)
相談できる人・窓口がない	2 (13)	1 (10)	0 (0)	0 (0)
特になし	2 (13)	3 (30)	1 (25)	0 (0)
その他	2 (13)	1 (10)	2 (50)	1 (50)
今後、新型コロナウイルスの問題が長期化した場合にどのような支援が必要だと思いますか。(複数回答可)				
マスク・消毒薬などの優先的な配布などしてほしい	5 (33)	2 (20)	1 (25)	2 (100)
緊急時の要介護者へのサービスや受け皿がほしい	11 (73)	5 (50)	3 (75)	0 (0)
介護・福祉サービスが現状通り供給できるようにしてほしい	5 (33)	5 (50)	3 (75)	0 (0)
介護する家族への支援情報がほしい	8 (53)	5 (50)	2 (50)	0 (0)
在宅介護・看護に必要な資材・医療器材等を優先的に確保できるようにしてほしい	1 (7)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
新型コロナウイルスに関する情報提供がほしい	5 (33)	3 (30)	1 (25)	0 (0)
食材や宅配弁当など、少量でも無料配達してほしい	4 (27)	1 (10)	1 (25)	0 (0)
ボランティア等による留守番・食事・買い物等日常生活支援ができるようにしてほしい	3 (20)	2 (20)	0 (0)	0 (0)
経済的な支援がほしい	3 (20)	0 (0)	1 (25)	0 (0)
特になし	1 (7)	1 (10)	0 (0)	0 (0)
その他	0 (0)	0 (0)	1 (25)	0 (0)

4 就労状況・(介護の状況の変化、代替策、困っていること、必要な支援)

表4 就労状況・(介護の状況、代替策、困っていること、必要な支援策) (名:%)

	未就労 ・無職	正規	非正規	その他
新型コロナウイルスの感染拡大の影響で介護の状況に変化はありましたか。(複数回答可)				
介護による自身の疲労、ストレスが増している	4 (24)	1 (25)	3 (75)	1 (33)
デイサービス等が休みになり、介護負担が増した	2 (12)	0 (0)	1 (25)	0 (0)
通院できないので、要介護者の体調管理が難しい	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
親、配偶者等の様子を見に通う時間や日数が増えた	1 (6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
不安で眠れない日が増えた	0 (0)	0 (0)	2 (50)	0 (0)
家族間の調整に苦労している	2 (12)	1 (25)	0 (0)	0 (0)
ヘルパーの派遣ができないと言われた	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
特になし	5 (47)	2 (50)	1 (25)	0 (0)
その他	6 (35)	1 (25)	2 (50)	3 (99)
あなた自身が新型コロナウイルスに感染した場合、代替策を考えていますか。(複数回答可)				
まだ考えていない・どうしたらよいかわからない	10 (59)	3 (75)	2 (50)	1 (33)
代替りの人はいない	7 (41)	2 (50)	3 (75)	1 (33)
もしもの場合を考えて代わりに介護してくれる人を探してある	1 (6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
代替りの人はいないが、探しているところだ	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
その他	2 (12)	0 (0)	0 (0)	1 (33)
新型コロナウイルス感染拡大の影響で今困っていることは何ですか。(複数回答可)				
マスク・消毒薬などが足りない・手に入らない	3 (18)	1 (25)	1 (25)	0 (0)
家族自身の精神的負担・ストレスが増している	8 (47)	4 (100)	3 (75)	2 (67)
家族自身の身体的な疲労感が増している	3 (18)	2 (50)	2 (50)	0 (0)
介護・福祉サービスが足りない・頼みにくくなった	0 (0)	1 (25)	1 (25)	0 (0)
必要な介護用品・介護資材などが足りない・手に入らない	0 (0)	1 (25)	0 (0)	0 (0)
情報が無い	2 (12)	1 (25)	0 (0)	0 (0)
家族自身の治療に支障が出ている	1 (6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
収入が減り、経済的に苦しい	2 (12)	0 (0)	1 (25)	1 (33)
相談できる人・窓口がない	2 (12)	0 (0)	1 (25)	0 (0)
特になし	4 (24)	0 (0)	1 (25)	0 (0)
その他	3 (18)	0 (0)	2 (50)	1 (33)
今後、新型コロナウイルスの問題が長期化した場合にどのような支援が必要だと思いますか。(複数回答可)				
マスク・消毒薬などの優先的な配布などしてほしい	5 (29)	1 (25)	2 (50)	2 (67)
緊急時の要介護者へのサービスや受け皿がほしい	11 (65)	1 (25)	3 (75)	1 (33)
介護・福祉サービスが現状通り供給できるようにしてほしい	9 (53)	2 (50)	0 (0)	0 (0)
介護する家族への支援情報がほしい	9 (53)	1 (25)	2 (50)	0 (0)
在宅介護・看護に必要な資材・医療器材等を優先的に確保できるようにしてほしい	0 (0)	1 (25)	0 (0)	0 (0)
新型コロナウイルスに関する情報提供がほしい	5 (29)	2 (50)	1 (25)	1 (33)
食材や宅配弁当など、少量でも無料配達を欲しい	3 (18)	1 (25)	0 (0)	1 (33)
ボランティア等による留守番・食事・買い物等日常生活支援ができるようにしてほしい	2 (12)	0 (0)	1 (25)	1 (33)
経済的な支援がほしい	1 (6)	2 (50)	0 (0)	0 (0)
特になし	0 (0)	0 (0)	1 (25)	1 (33)
その他	1 (6)	0 (0)	0 (0)	0 (0)

おわりに

本調査の結果、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、家族の精神的負担・ストレスが増していることが明らかになった。その原因として、施設入所や入院中の面会制限、面会禁止について家族の悩む姿が浮かんだ。「2カ月に及ぶ面会禁止、今までで一番重い症状(3回目の骨折)で、環境の変化にとまどい、理由もわからず痛みを耐えていたかと思うと、つらかったです。」「面会制限で父と会えないので状況が不安です。顔を見るだけでも施設にお願いしたかったが、職員からそうした配慮の提示や何の声かけもなく、忙しそうで遠慮してしまった。また、父の認知症の周辺症状の悪化が不安である。」「面会できない。もしもの時も、私1人しか病院に行けないことになっており、つらい。」「母親は施設に入所中だが2月から面会できていない。認知症が進行しているのではないかと心配。」「施設で直接会って話ができているので、母親は精神的に不安定になった。」など、“不安”、“つらい”“心配”という表現が目立つ。このように家族の精神状態が非常に心配される。

家族が感染した場合の不安も高まっている。自由回答では、「とにかく自分や家族が感染しないよう、かなり緊張状態が続き、ストレスは大きい。」「利用している事業所で感染者が発生したら、本人が感染したら、自分が感染したら、他の家族が感染したら、など不安でいっぱいでした。」との記載もあったほか、「家族が新型コロナウイルスに感染した場合、サービスが受けられなくなると思うと、大きな介護負担増となってくる可能性がある。家族が感染(陽性)、本人は(陰性)となった場合の受入れ施設があればよい。」との指摘もあった。

しかし、「家族が感染した場合の代替策をどうしたらよいかかわからない」「そもそも代わりの人はいない」と回答した家族が多く、家族が感染した場合には、要介護者をだれが支えるのか、自分の治療はどうなるのか、などの不安も見られる。回答からは「困っているときに、どこに聞いたらよいかかわからない」との指摘もあった。具体的な代替策がわからないことが、家族の不安をいっそう深刻にしている可能性が示唆される。

家族介護者の一番の役目は、要介護者の支えになることであろう。要介護高齢者にとって家族との分離は精神的な影響が大きいものである。面会制限・禁止した場合には、可能な範囲で柔軟な対応や、代替策などを工夫し、要介護者や家族の不安を緩和することが望まれる。感染対策との間で介護現場は対応に苦慮している。介護現場もぎりぎりの対応が続いている。コロナとの共存が長期化することが避けられない中、政府、自治体は、家族介護者への支援が課題となるが、今後は感染予防と要介護者及び家族のケアの充実を両立していかなければならない介護現場への支援も重要である。いざという時にどう対応すればよいか、政府、自治体は具体的な支援策を家族介護者や介護現場に届ける必要がある。今回のようにいざという時に困らないよう、感染症対策についても、自然災害への対策と同様に、日ごろからの体制整備やノウハウの蓄積が急がれる。

[謝辞] 調査の実施には、認知症の人と家族の会 島根県支部の会員の皆様方には、ご協力賜り、誠にありがとうございました。

【注】

- 1) 環境新聞社『シルバー新報』1409号, p1。
- 2) www.alzheimer.or.jp/?page_id=413 を参照のこと。

【参考文献】

- 山中永之佑『介護と家族』早稲田大学出版部、2005。
環境新聞社『シルバー新報』1406号。
環境新聞社『シルバー新報』1409号。

Survey on spread of COVID-19 and burden of family care

MIYAMOTO Kyoko

(Faculty of Law&Literature, Shimane University)

[Abstract]

With the spread of the new coronavirus, a group of people with dementia and their family members, in collaboration with the Shimane Chapter, will aim to clarify the actual situation of the difficulties faced by caring families in 2020. In early June, an emergency questionnaire survey was conducted on the members of the Shimane branch of the dementia people and their families about the anxiety and troubles under the new corona. The number of respondents was 40 (collection rate 40%). As a result, it became clear that the mental burden and stress on the family increased due to the spread of new coronavirus infection. From the answers, it seems that the family is worried about restrictions on visits to facilities and hospital visits, and prohibitions on visits.

Keywords: Spread of COVID-19, Family care, Visit restrictions